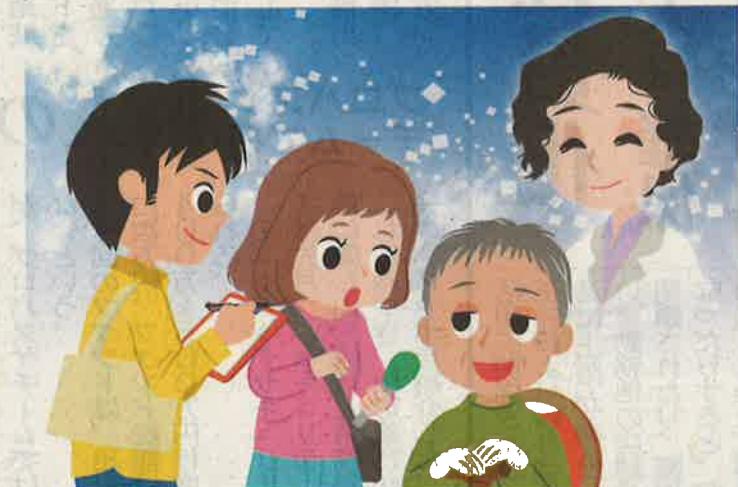


# いしや先生

町おこし映画顛末記

▶⑬

美佳 あべ



## ピッチ。ピチ助つ人参戦

若い人の参加を切望して  
きた「志田周子の生涯を銀  
幕に甦らせる会」。ここへきて強力な、ピッヂピチ  
の助つ人が現れた。東北文  
教大短期大学部の土居洋平  
准教授率いる学生さんたち  
だ。

彼らはファイールドワーク  
めとした先人たちの生き  
方、当時の暮らし、文化を  
学び、我々のプロジェクト  
に協力を申し出てくださっ  
た。周子先生が詠んだ四季  
折々の短歌を自分たちで解  
釈し、選び、手作りのブッ  
クレットも作ってくれた。  
今、映画製作の募金をして  
くれた方々に感謝の気持ち  
としてお配りしている。い  
やあ、ありがとうございます。  
は皆に会いたくなつて、先  
か?」

短歌のブックレットを作  
するにあたり、彼らは班  
ごとに分かれて、当時、志  
田周子と関わりのあつた  
方々にインタビューをして  
いた方、周子先生が校医  
でいう看護師の役目をし  
て、西川町の大井沢を度々訪  
れている。志田周子をはじ  
めとした先人たちの生き  
方、当時の暮らし、文化を  
学び、我々のプロジェクト  
を務めていた

大井沢小中学  
校で同時期に教師をやつて  
いた方、歌会仲間だった方  
などなど。19、20歳の  
学生さんに、志田周子の生  
命だったとは思うけど  
……自分だったなら耐えら  
れるかどうか自信がない。  
性なのだ。

彼らの答えはこうだつ  
た。「可哀そうだとは思  
いません。本当に大変な  
人生だったとは思うけど  
……自分だったなら耐えら  
れるかどうか自信がない。  
性なのだ。

かつた。若い人たちの目に  
映る「いしや先生」は決し  
て可哀そうな人ではない。  
凄いものが故郷にはある、  
凛として誇り高く、自分の  
人生を自分で選び取った女  
性なのだ。

ひとつ、驚いたことがあ  
る。学生さんたちはまだ今  
りやこりや。

周子先生は命を懸けられ  
る仕事をしているという誇  
りがあつたのではないか。

(脚本家・作家、尾花沢市

日、学校までお邪魔した。  
見た目もハートも、なんと  
めんこい学生さんたちだけ。  
そこまででなんて暮らせません」「親  
頑張れたの元からなるべく離れたくないよう  
ではないがいい……ああ、時代は  
同じ時代に本当に変わったもんだ。私  
生きていたがその年頃には、一刻も早  
く都会に出て行きたいと思  
つていたのに。私だけでは  
立てるでしょう。映画  
は完成したら終わりじゃな  
いからね。それこそ一生が  
豊かさんて知らなかつた  
に答えてくれた。私は  
心底うれし

た。でも今は  
ら分かる。「何  
にもない」の  
「何」つて、  
ナンダベ? コンビニが?  
デパートが? ほれよ  
う。私が40過ぎてようやく  
行き着いた答えを、この子  
たちは半分の年数で知つて  
いる。口が本当に少ないんだね  
え。おい! いいんだが、  
大人たち! もつたいねえ  
なあ。こんな良い若人、  
エクトが成功すれば、ち  
ょべつとですが雇用にも役  
に立てるでしょう。映画  
かるをみつつ寒家へ急ぐ雪  
路を踏みて……学生たち  
が選んだ周子先生の代表作  
です。ロマンチストだね、  
いしや先生。そんな知られ  
ざる部分も、なるべくたくさん  
の人に知つていただけ  
よう、我々も頑張ります。

（脚本家・作家、尾花沢市  
出身）